

平成30年度 相模原市ネーミングライツ提案型を募集します！

本市では、新たな財源の確保や、市の施設等の魅力及び市民サービスの向上を図るために、ネーミングライツを導入しています。

今年度も、民間ならではのノウハウやアイデアを生かした、施設等の魅力向上につながる提案の募集を行いますので、お知らせします。

1 提案対象施設等

文化施設、スポーツ施設、貸館施設、イベント、事業等を対象とします。
また、今年度は以下の施設に対する提案を、特に重点的に募集します。

市民健康文化センター、相模原市民会館、相模原南市民ホール、
杜のホールはしもと、小田急相模原駅文化交流プラザ(おださがプラザ)、
城山文化ホール(もみじホール城山)

提案対象外の施設

市庁舎、まちづくりセンター、連絡所等を除くほか、今後、個別に募集を行う予定の施設(横断歩道橋、総合体育館、総合水泳場(さがみはらグリーンプール))及び現在ネーミングライツ導入中の施設等も、対象外とします。

【現在ネーミングライツ導入中の施設等】

施設等名称	導入年度
サーティーフォー相模原球場(相模原球場)	平成23年度
こけ丸の森(相模原市職員会館敷地内緑地)	平成24年度
相模女子大学グリーンホール(相模原市文化会館)	平成25年度
相模原ギオンスタジアム・相模原ギオンフィールド (相模原麻溝公園競技場・第2競技場)	
相模川ふれあい科学館 アクアリウムさがみはら (相模川ふれあい科学館)	
ノジマメガソーラーパーク(さがみはら太陽光発電所)	
LCA国際小学校北の丘センター (北市民健康文化センター)	平成28年度
相模原ギオンスポーツスクエア (相模原麻溝公園グラウンド)	
ウィッツひばり球場 (淵野辺公園少年野球・ソフトボール場)	平成29年度
ラクアル/ペアナードオダサガ歩道橋 (横断歩道橋(県道51号))	

2 提案内容

ネーミングライツを導入したい具体的な施設等や、愛称、契約金額、契約期間等について提案していただきます。

3 募集期間

平成30年5月28日(月)から平成30年7月31日(火)まで
募集詳細につきましては、市ホームページをご参照下さい。

<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/seido/1004439/index.html>

4 選定方法

提案のあった施設等の所管課で導入の可否等について審査後、選定委員会において、提案内容、経営状況、愛称、契約金額、契約期間等を勘案し、ネーミングライツの優先交渉権の付与について決定します。

問い合わせ先 企画政策課 042-769-8203

重点提案募集施設

1 市民健康文化センター

【概観】



【プール】



【施設の特徴】

市民の健康の保持及び増進並びに文化及び福祉の向上に寄与することを目的として昭和58年11月に設置されました。運動、文化、レクリエーション活動等の多彩な目的に利用できる施設です。平成23年10月に、「健康増進」「創造活動」「ふれあい」の3つのコンセプトをもとに、リニューアルオープンしました。

【施設情報】

所在地	相模原市南区麻溝台 1872-1 (小田急線「相模大野駅」北口よりバス利用で「総合体育館前」下車 徒歩2分)
主な施設	プール(定員 380 人)、男女浴室(定員 各 40 人)、多目的会議室、工作室、講習室、焼成炉室、ふれあい広場、展示コーナー、交流コーナー、和室、幼児コーナー

【施設の利用者数】

平成29年度 324,672 人

平成28年度 314,578 人

2 相模原市民会館

【概観】



【ホール】



【施設の特徴】

昭和40年11月に設置された市内で最も長年市民に親しまれているホールです。
お笑いや落語などの大衆演芸などの興業が行われるほか、幼稚園、保育園児から小中学生、市民団体などの活動発表の場として、幅広い年代の市民の方にご利用いただいております。

【施設情報】

所在地	相模原市中央区中央 3-13-15 (JR 横浜線「相模原」駅南口よりバス利用で「市民会館前」下車すぐ)
主な施設	ホール(定員 1270 人)、会議室等(用途・定員別に 14 室あり)

【施設の利用者数】

平成29年度 294,117 人

平成28年度 288,087 人

3 相模原南市民ホール

【概観】 写真は南区合同庁舎



【ホール】



【施設の特徴】

昭和 58 年 9 月に、市南部地域の行政・文化の拠点として建設された南合同庁舎内に開設されたホールです。小規模ホールの利点を生かした市民による文化・芸術活動の発表の場として、音楽会や各種発表会をはじめ、研修会、イベント等の開催など、より多くの方々の身近な文化活動の場としてご利用いただいております。

【施設情報】

所在地	相模原市南区相模大野 5-31-1 (小田急線「相模大野駅」北口より徒歩 10 分 相模原市南区合同庁舎 1F)
主な施設	ホール(定員 400 人)、楽屋(2室)

【施設の利用者数】

平成 29 年度 50,237 人

平成 28 年度 49,491 人

4 杜のホールはしもと

【概観】 写真はミウヰ橋本



【ホール】



【施設の特徴】

市民が音楽、演劇等の芸術文化を鑑賞や自ら芸術文化活動を実践する場として、平成13年9月に設置されました。ホールは木を基調に設計された落ち着いた空間で、優れた響きや中規模ホールならではの特性を活かし、杜の響きなどのシリーズ事業を実施しております。

【施設情報】

所在地	相模原市緑区橋本 3-28-1 ミウヰ橋本 7・8 階 (JR 横浜線・相模線、京王相模原線「橋本駅」北口よりすぐ)
主な施設	ホール(定員 535 人)、多目的室(定員 200 人)、セミナールーム、練習室、音楽スタジオ

【施設の利用者数】

平成29年度 149,165 人

平成28年度 147,282 人

5 小田急相模原駅文化交流プラザ（おださがプラザ）

【概観】 写真はラクアル・オダサガ



【多目的ルーム】



【施設の特徴】

市民が行う参加・体験型等の多様な文化・交流活動などを通して、市民の文化の向上及び相互交流の促進に寄与するため、多目的な利用が可能な施設として、平成19年12月に設置されました。小田急相模原駅に直結した立地と利用しやすいフラットなスペースであることから、市内の文化施設のうち、最も高い施設利用率を誇っております。

なお、現在の施設愛称である「おださがプラザ」は、地域住民が慣れ親しんだ「おださが（オダサガ）」という言葉を活用し、街中で人が集まる広場を意味する「プラザ」を組み合わせ、定められたものです。

ネーミングライツとしての愛称をご検討の際は、上記の経過もご考慮下さい。

【施設情報】

所在地	相模原市南区南台 3-20-1 ラクアル・オダサガ 4 階 (小田急線「小田急相模原駅」北口よりすぐ)
主な施設	多目的ルーム(定員 175 人)、ミーティングルーム(2室)

【施設の利用者数】

平成29年度 46,919 人

平成28年度 49,278 人

6 城山文化ホール（もみじホール城山）

【概観】



【多目的ホール】



【施設の特徴】

市民が行う様々な文化芸術活動及び交流活動を通して、豊かな市民文化の振興に寄与することを目的として、平成24年4月に設置されました。神奈川県内公共ホールで唯一所有しているベヒシュタイン製のピアノを活用した事業等を実施しております。

なお、現在の施設愛称である「もみじホール城山」は、市内外から寄せられた応募作品の中から、旧城山町の町の木である「もみじ」が城山地域をイメージするものであることや、親しみやすく覚えやすい名称であること、「城山」という地名が入ることにより、施設の位置を明確にすることができることが評価されて、選ばれたものです。

ネーミングライツとしての愛称をご検討の際は、上記の経過もご考慮下さい。

【施設情報】

所在地	相模原市緑区久保沢 2-26-2 (JR・京王線「橋本駅」よりバス利用で「城山総合事務所入口」下車、徒歩 10 分)
主な施設	多目的ホール(定員 298 人)、リハーサル室、ギャラリー

【施設の利用者数】

平成29年度 33,766 人

平成28年度 34,783 人